

2025年度 事業計画（案）

特定非営利活動法人 道普請人

（自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日）
ゴシック体表記の事業内容、見込み額：現地事務所契約事業

事業名	事業内容	事業実施予定期間	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲および 人数	支出（円またはUSD） 見込み額
ケニア a) メル郡における道路整備 部門からの生活向上支援 （世界銀行経由 日本社 会開発基金）	a) メル郡における道路整備部門からの生活 向上支援	2022/4-2025/6 （2025/12までの 事業期間延長の 可能性有）	メル郡	4名 （木村、岩村、 福林、田川）	直接裨益：訓 練に参加する 若者1,250名 間 接 裨 益： 13,500名（補 修する道路ユ ーザー概算）	約300,000米ドル （2,750,000米ド ル：2022-2025合 計）
ウガンダ a) 道路補修とグリーンワー クによる気候変動への適 応（外務省N連）	a) 労働集約と機械施工のハイブリッドで行 うアクセス道路の補修訓練、道路排水マ ネジメントを応用したため池の作成、県 政府と協働で行う育苗場の整備と植林に よる森林回復	2025/3-2026/3	ナカソンゴラ 県	4名 （木村、岩村、 福林、田川）	直 接 裨 益： 4,340名 間 接 裨 益： 34,300名（2準 郡合計人口）	267,066米ドル （41,906千円）
b) 木炭生産地での森林育成 のための育苗と植林（公 益社団法人 国土緑化推 進機構 緑の募金）	b) 2育苗場への育苗トレーニング、苗床整 備や種子、ツールの配布、給水システ ム、フェンスの整備、22名の農家との80 ヘクタールの植林	2024/7-2025/5	ナカソンゴラ 県	3名 （木村、岩村、 福林）	28名（訓練に 参加する育苗 場管理者6名と 農家22名）	804千円
c) 植林と持続可能な土地管 理による砂漠化防止（公 益社団法人 国土緑化推 進機構 緑の募金）	c) 森林再生、商用林設置のための12.5ヘク タールへの植林、2準郡におけるアグロ フォレストリー、持続的土地利用トレー	2025/7-2026/4	ルウェロ県	3名 （木村、岩村、 福林）	173名 （裨益農民や 小 学 生 の 合	2,881千円 （*未確定、採択 の場合は7月頃に

	ニング、2小学校合同で実施する環境啓 発デーとルコメラ小学校における植樹、 ルウェロ女子小学校におけるエコストー ブの建設				計)	通知)
ブータン a) 土のう技術の導入維持管 理調査に係る調査団員の 専門家派遣	a) ブータン国「コミュニティ・エンゲー ジメント・プラット フォームを活用した 地域住民の包摂的参加促進プロジェク ト」土のう技術の導入維持管理調査	2025/5/24- 2025/6/8	ブータン	3名 (木村、福林、 渡辺)		0円
東ティモール a) NPOパルシック実施N連 「女性の生計向上を通じ た子どもの栄養改善事 業」での専門家派遣	a) 事業対象道路の工事計画、施工指導	2025/3-2025/2	アイナロ県マ ウベシ郡	3名 (木村、田川、 福林)	マウベシ郡の 道路沿線住民 500名	700千円
国内 広報活動 学生ボランティア受入	各展示、講演会での広報活動、広告掲載、ホ ームページの更新、パンフレット作成、学生 ボランティア対応	2025/4-2026/3	日本、各国	10名 (木村、岸 田、日下部、児 島、瀧川、田 中、若山、中 井、岩村、福 林、北、高田、 川勝)	新事業地の周 辺住民や道路 管理者などの 不特定多数	50千円
合計 (本部契約分)						46,341千円
合計 (現地事務所契約分)						USD300,000 (43,500千円)
合計 (本部+現地事務所契約分)						89,841千円